[B.建築]タブ - [壁]パネル - 壁編集ツール

■概要

BooT.oneにて提供している[B.建築]タブ → [壁]パネル → 壁関連のツールについて説明します。
BooT.oneテンプレート以外をご利用の場合は、ツールの起動条件についても解説しておりますのでご参考にしてください。

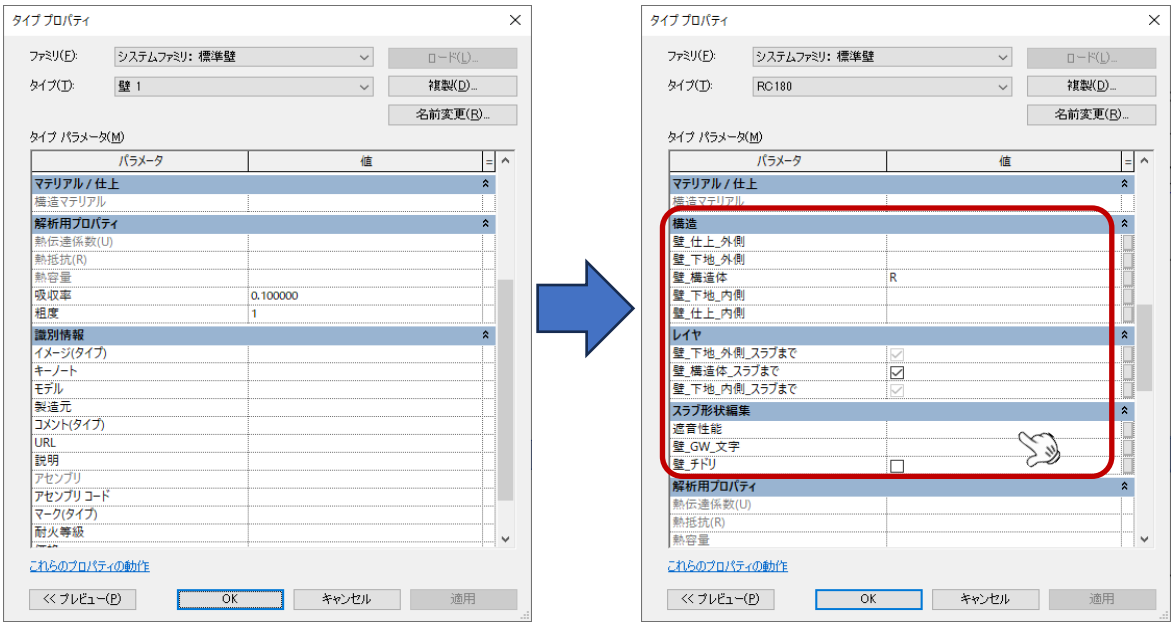
■起動条件

1.) BooT.oneテンプレートからコピーしてくるオブジェクト

	項目	ファミリ	タイプ		
1	ビュー	製図ビュー	設定用	ビュー名称	B_材料記号_壁
2	タグ	B_タグ_壁_壁符号_内側	ファミリ内タイプ一式		
		B_タグ_壁_壁符号_外側	ファミリ内タイプ一式		
3	一般モデル	B_材料表	一般モデル_材料表		

2.) BooT.oneテンプレートからコピーしてくるパラメータ

壁専用のプロジェクトパラメータを取り込み、下記赤枠の壁タイプパラメータを追加設定します



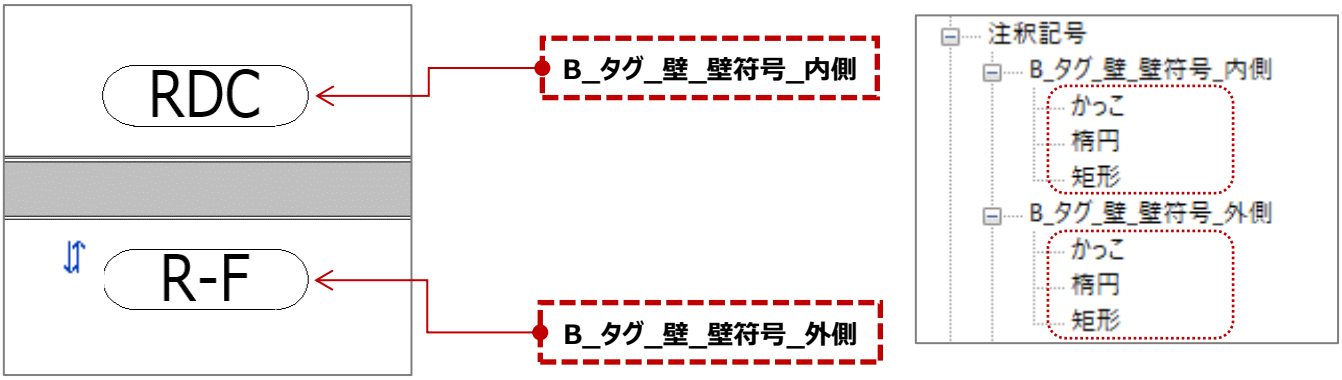
パラメータの取り込み方法は下記いずれかの方法によって取り込むことが可能です。

① 必要な分のみ共有パラメータより取り込む
② BooT.oneテンプレートを使用したプロジェクト上で、壁編集ツールにて作成した壁タイプを[クリップボードにコピー]ツールを使用してプロジェクトへ貼り付けて取り込む
③ [プロジェクト転送ツール]を使用して一括で取り込む

※取り込んだパラメータは[管理]タブ → [設定]パネル → [プロジェクトパラメータ]で確認できます。
※③の場合、不要なデータも同時に取り込まれることと、同じGUIDをもつ共有パラメータの場合は
上書き処理されないことについて、ご注意ください。

■タグの使用に関する留意点

配置されるBooT.one用壁符号タグは下図が入力例です。



タグファミリはファミリ名・タイプ名ともにシステム固定されております。タイプ名を含め変更しないようご注意ください。
※タグの表記仕様に関しては、下記BooT.one規格をご参考ください。
変更をご希望の場合は、名称を一致していただければシステム上はツール起動可能です。
挙動に関しては、システム設定に依存致しますのでご注意ください。

スラブまでと天井までのタイプ名と壁符号の比較	タイプ名	壁符号
構造がスラブまで	(L)--0/--0	LC- 四角の符号になる
構造が天井まで	(L*)--0/--0 構造の記号に*が加わる	（ L-- ） かっこの符号になる

スラブまでと天井までのタイプ名と壁符号の比較	タイプ名	壁符号
下地がスラブまで	(L)D-1/C-1 スラブまでの仕様には1がつく	LC- 四角の符号になる
下地が天井まで	(L)D-0/C-0 天井までの仕様には0がつく	LC- 楕円の符号になる